



**号外**

2011年8月4日  
愛知11区(豊田市・みよし市)版  
民主党プレス民主編集部  
〒100-0014  
東京都千代田区永田町1-11-1  
電話03-3595-9988(代表)  
press@dpj.or.jp  
http://www.dpj.or.jp

●お問合せ・購読申込みなどは民主党プレス民主編集部

または  
民主党愛知県第11区総支部  
(総支部長 ふるもと伸一郎)  
住所: 〒471-0029 豊田市桜町2-15-1  
電話: 0565-31-2480  
URL: http://www.s-furumoto.net

# 円急騰! 円高・戦い、ものづくりを守る!

円相場が一時戦後最高値の水準まで高騰。このままでは、日本のGDPの約2割を支える“ものづくり産業”が危機的な状況に陥り、国内生産の空洞化が待たなしの状況。

8月3日ふるもと伸一郎衆議院議員は、ものづくり日本を守るべく、野田財務大臣にもものづくり産業の空洞化・雇用の危機を訴え、円高の影響について説明し、政府として断固とした対応を求めました。

また、同日、衆院財務金融・経済産業委員会連合審査会を開き、円高に関する集中審査を行いました。日銀へも為替安定への協力を強く要請しました。

出典: 読売新聞 (8月3日)



参考人  
日本銀行総裁  
白川 方明



▲野田財務大臣にもものづくり産業の窮状を説明

## 翌8/4 政府・日銀は為替介入!

財務大臣は、震災からの復興に向けて、日本経済・金融の安定に悪影響を及ぼすと判断。

### ◆2兆円の第二次補正予算が可決

#### ○『二重ローン問題対策』

- ・経営者の旧債務の利子負担の軽減
- ・震災で一旦廃業した事業者等を対象の融資拡充

#### ○原子力損害賠償法等関係経費

- ・福島県民を対象とした健康検査
- ・放射能モニタリングの強化
- ・原子力損害賠償の国負担

#### ○地方交付税交付金

- ・被災自治体が自由に使える特別交付金

**復旧対策に全力!**



財務金融部門座長として、二重ローン対策に取り組んだふるもと伸一郎さん

## 被災地調査

財務金融委員会筆頭理事を務めるふるもと伸一郎さんは、衆議院の財金委員会(民主・自民・公明・共産各党合同)で二重ローン問題等被災地経済(宮城県・石巻市)の実情を調査しました。

被災地の漁港では、漁具や冷凍庫等をリースするケースが多く、物は流されたのにリース料だけが残る状況に大変苦労されていました。

また、住宅ローンを抱えながら家を失った人が多く、再び家を取得する際の救済策の要望を受けました。事業者や個人への融資機能の強化をお約束し、国会で議論し対策を決めました。



# ●東日本大震災からの復興基本方針を政府決定

復旧・復興規模	内 容	財源(計23兆円)	集中復興期間(5年) 復興期間(10年)
今年度1次補正、 2次補正で計上	・仮設住宅、がれき処理、ライフライン 復旧、中小、農村漁業への金融支援 ・二重ローン対策、原子力損害賠償関係	・歳出削減や決算 余剰金 6兆円	
今年度3次補正 予算以降に計上	・新しい街づくり、補助制度、使い 勝手の良い復興 交付金 ・国内空洞化対策、資金繰り、雇用 創出基金を活用した雇用対策 ・教育(認定こども園等)の振興 ・被災者の住居の安定確保 ・農業、林業、水産業、観光の再生 ・原子力災害からの復興	・歳出削減 ・国有財産売却 ・特別会計や公務員 人件費の見直し ・時限的な税制措置 13兆円	
2016年度 以降に計上		(今後検討) 4兆円	



党内では、①財源を増税で捻出すると景気が悪くなる、②国民全体で負担を分かち合うべき、と意見が分かれ、大論となりましたが、ふるもと伸一郎さんは、復旧・復興のための財源は、次の世代に負担を先送りすべきではなく、国民全体で負担を分かち合うべきと、ムダの削減での財源捻出はもとより、税による措置をしてでも対処すべきと主張し、理解を求めました。

## ●菅総理は、現在下記3法案の成立に注力

成立後の政局に  
内外が注目!

(1) 第2次補正法案・・・7月25日成立

(2) 公債特例法案(38兆円の赤字国債を含む)・・・国会審議中 (8月4日時点)

(3) 再生可能エネルギー特別措置法案・・・国会審議中 (8月4日時点)

### ●総理がこだわる『再生可能エネルギー特別措置法案』とは？

#### 【法案の概要】

○再生エネルギー源を用いて発電された電気について、国が定める一定の期間・価格で電気事業者(中部電力等)が電気を全量買い取ることを義務付ける。

○電気事業者は、買い取りに要した費用を電気料金に転嫁(150円/世帯・月程度見込)できる。

#### ●再生可能エネルギーの例

- ・太陽光
- ・風力
- ・水力
- ・地熱
- ・バイオマス
- ・潮力、波力 等



#### ●再生エネルギーの意義

- ・石炭や天然ガスなどの輸入に依存しないエネルギー
- ・CO2排出量が少ない
- ・新たな市場、雇用を創出
- ・地域経済への貢献  
(例)太陽光パネルの設置を工務店が受注

#### 導入目標

2005年  
5.9%  
↓  
2020年  
10%